

様式第1号（第6条関係）

協働事業に関する提案書

平成 30 年 4 月 6 日

(宛先)狭山市長

団体名 特定非営利活動法人わが街さやまの防災ネットワーク

所在地

代表者名 理事長 高橋 和子

次のとおり、協働事業に関して提案します。

1 提案する協働事業	<input checked="" type="checkbox"/> 市民提案型協働事業 <input type="checkbox"/> 行政提案型協働事業
2 事業名	自主防災組織連絡協議会設置事業
3 事業期間	平成 30 年 6 月 1 日から平成 31 年 2 月 28 日
4 事業種別	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度事業 <input type="checkbox"/> 継続事業
5 事業予算	200, 000円
6 事業概要 ※100字以内で簡潔に記入してください	市内各地域の自治会館等で、近隣の自主防災組織のメンバーを対象に、防災についての勉強を中心に防災食の体験や防災資機材の検討等をしながら、自主防災組織の横断的な連携をとれるようにコーディネートする(隔月開催を目指す)
7 添付書類	<input checked="" type="checkbox"/> 協働事業に関する企画書（様式第2号） <input checked="" type="checkbox"/> 協働事業収支予算書（様式第3号） <input checked="" type="checkbox"/> 協働事業実施スケジュール（様式第4号） <input checked="" type="checkbox"/> 協働事業提案団体概要書（様式第5号）



様式第2号(第6条関係)

協働事業に関する企画書

団体名 特定非営利活動法人 わが街さやまの防災ネットワーク

1 事業名	防災連絡協議会設置にむけてのコーディネート事業
2 事業の詳細	自然災害等の緊急時の防災・減災について、地域住民による防災連絡協議会の設置を計画し、横断的連帯の中核的役割を果たすことを目的とする。 はじめは、各地区にある個々の自主防災組織の交流を目的とする。
3 実施体制	特定非営利活動法人わが街さやまの防災ネットワークのメンバーとさやま市民大学「地域の防災リーダー養成学科」修了生が、スタッフとなり取り組む。
4 役割分担	【提案団体の役割】 自治会や自主防災組織などの地域防災団体へ事業の周知及び、防災知識の普及啓発を推進するイベントの実施に取り組む。 【市の役割】 地域防災団体との連絡調整とイベントの運営及び情報発信。連絡協議会設置後の事務局を担う。
5 協働の効果	121自治会のうち96ある自主防災組織が平均的な知識を身に着けることができる。 個々の自主防災組織の横断的な連携をとることができる。
6 事業のアピールポイント	市が進める自主防災組織(自主防災会等)を縦軸にそれらを繋げる横糸の役目を担う。 横断的な自主防災組織が設立されれば情報等共有することにより、共通認識が育まれ、大災害への対応が可能になる。 ※既存の自主防災組織を繋ぐことで、防災に対する横断的な対応が可能になり、防災意識の向上が全市的に図れる。